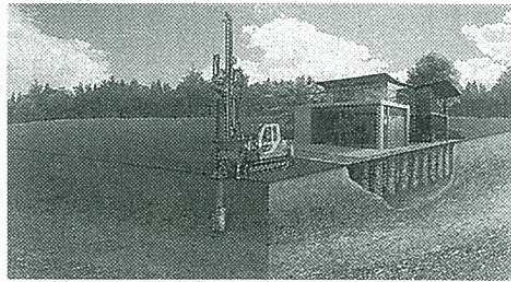


尾鍋組 新掘削法普及へ研修

今秋から 代理店の営業支援

土木工事業の尾鍋組(本社松阪市飯高町宮前321の4、尾鍋哲也社長、電話0598・46・0234)は、地中の土をほとんど地上に出さずに地盤を掘る「エコジオ工法」の施工代理店の営業スタッフ研修を今秋から始める。現在、コンサルタントと研修プログラムを準備している。代理店の営業を支援するとともに、中部、関東、関西にある全13代理店を2年以内に47都道府県に拡大する計画。(松阪・倉科信吾)



エコジオ工法は、E
Gケーシング(鉄の筒)
を地面に対して垂直に
入れていく際に、掘っ
た土を地上に出さず
に、地中の土を水平方
向に圧縮させること
で、周辺地盤を固めな
すをほとんど地上に出さず
に掘削(上)／エコジオ工法
のイメージ図(下)

から、地面に穴を開ける。このため、一般の掘削と違って、土の搬出コストがかからない。また、掘った穴に、天然の碎石を埋めるため、地中にセメントなど人工物を埋める工法に比べ、長期的に地盤強度を維持できるほか、環境にも優しい。こうしたエコジオ工法

法のメリットをPRするため、同社は各代理店に説明用DVDやパンフレットの配布を通して支援している。しかし、営業に不慣れな代理店もあることから、販売を支援し伸ばすため、同社が各代理店の営業スタッフを集め、体系的な営業研修を行うことにした。